

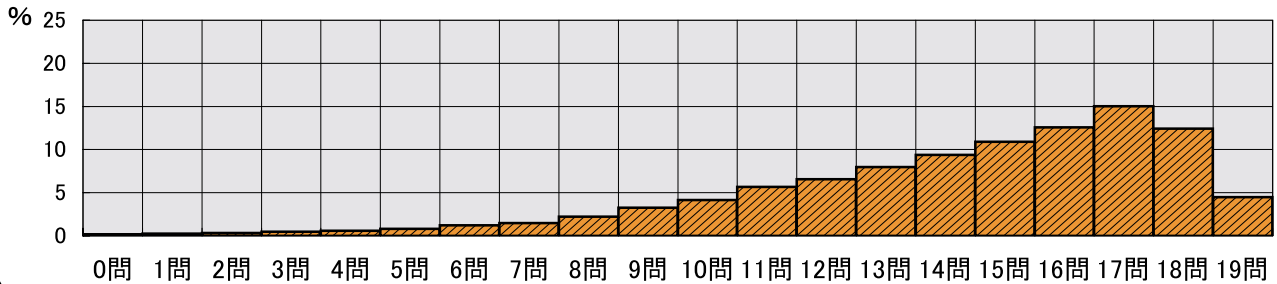
平成20年度

全国学力・学習状況調査 さいたま市全体の調査結果【小学校】

算数A

「数と計算」、「量と測定」、「図形」、「数量関係」に関するそれぞれの内容の中で、しっかりと身に付けておいたほうがよい基礎的・基本的な問題

1 さいたま市の正答数分布（正答数ごとの児童の割合）



2 さいたま市の設問ごとの正答率等

問題番号	問題の内容	数と計算	量と測定	図形	数量関係	問題形式	市全体の正答率 (%)
1	(1) くり下がりのある整数のひき算をする(132-124)	★				短答	93.6
	(2) 整数と整数のかけ算をする(52×41)	★				短答	87.3
	(3) 整数と小数のたし算をする(6+0.5)	★				短答	85.9
	(4) 小数と整数のわり算をする(68.4÷36)	★				短答	78.3
	(5) たし算とかけ算の混じった整数の計算をする(3+2×4)				★	短答	76.2
	(6) わり算の商を分数で表す(2÷3)	★				短答	82.3
2	(1) 10を6個、1を8個、0.1を3個あわせた数を答える	★				短答	91.0
	(2) $\frac{7}{10}$ と等しい数を選ぶ	★				選択	83.5
3	小数のかけ算、わり算の式で、計算の答えがかけられる数、わられる数より大きくなるものを選ぶ	★				選択	47.1
4	(1) 12mのテープの長さは3mのテープの長さの何倍かを求める	★				短答	85.5
	(2) 6mのテープの長さは12mのテープの長さの何倍かを求める	★				短答	62.2
5	平行四辺形の面積を求める		★			短答	86.3
6	(1) 重さが約1kgであるものを選ぶ		★			選択	65.2
	(2) 面積が約150cm ² であるものを選ぶ		★			選択	18.6
7	円周率を求める式にあてはまる言葉を選ぶ			★		選択	81.7
8	(1) ひし形を1本の対角線で切ったときにできる三角形の名前を答える			★		短答	83.6
	(2) ひし形を2本の対角線で切ったときにできる三角形の名前を答える			★		短答	61.6
9	(1) 円グラフから「科学」の本の冊数の割合をよみとる				★	短答	93.2
	(2) 620冊の本の40%の冊数を求める				★	短答	56.9

3 国の調査結果から分かるさいたま市の状況

○さいたま市全体の平均正答率は74.7%であり、国の平均正答率72.2%を上回っています。以下、領域別に正答率の高い(およそ80%以上)問題と低い(およそ60%以下)問題について取り上げます。

◇**数と計算**・・・たし算、ひき算、かけ算の計算問題【1(1)(2)(3)】は、どれも85%以上の正答率でした。1より小さい小数をかけたり、わったりしたときの答えの大きさを考えて選ぶ問題【3】は47.1%の正答率でした。

◇**量と測定**・・・平行四辺形の面積を求める問題【5】は、86.3%の正答率でした。面積についての感覚を身に付けているかを問う問題【6(2)】は、18.6%の正答率でした。

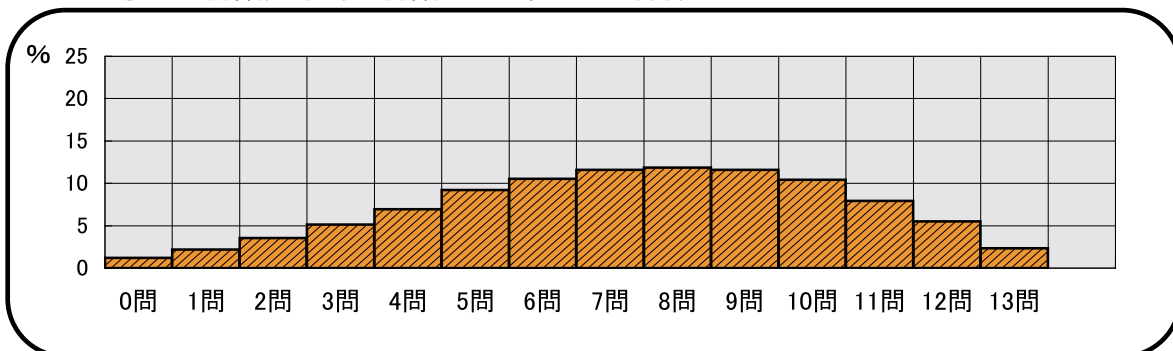
◇**図形**・・・円周率の意味についての理解の問題【7】やひし形、二等辺三角形の定義や性質についての問題【8(1)】は、80%以上の正答率でした。

◇**数量関係**・・・円グラフをよみとる問題【9(1)】は、93.2%の正答率でした。百分率の意味の理解についての問題【9(2)】は、56.9%の正答率でした。

算数B

学習した内容を使って、身の回りの場面を観察したり、いろいろな場合を調べたり、式や図、グラフなどが表している内容をよみとったり、筋道を立てて考えたりする問題

1 さいたま市の正答数分布（正答数ごとの児童の割合）



2 さいたま市の設問ごとの正答率等

問題番号	問題の内容	数と計算	量と測定	図形	数量関係	問題形式	市全体の正答率 (%)
1	(1) ドアを開け閉めすると、置いた物にドアが当たってしまう場所を正しく表している図を選ぶ			★		選択	87.2
	(2) どの2つの戸だなを選んで置いても、ドアを開け閉めすると、ドアが戸だなに当たってしまうわけを書く	★				記述	36.4
2	(1) グラフからA町の1980年の農業生産額をよみとる	★			★	短答	86.7
	(2) 棒グラフと円のグラフから、2000年の野菜の生産額を求めるために必要な情報を選ぶ				★	選択	64.2
	(3) 米の生産額について、「割合が減っているから、生産額は減っている」という考え方が正しいかどうかを答え、そのわけを書く				★	記述	24.0
3	(1) 三角形の各頂点を中心に円の一部分をかき、それらをあわせた面積を求める式を選ぶ		★	★		選択	61.6
	(2) 長方形の各頂点を中心に円の一部分をかき、それらをあわせた面積が、三角形の場合の何倍になるかを答える		★	★		短答	74.4
	(3) 長方形と四角形について、各頂点を中心に円の一部分をかき、それらをあわせた面積を比べて正しい記述を選び、そのわけを書く		★	★		記述	37.3
4	(1) 5班で分担するそうじ当番表をもとに、7週目のそうじ当番表と同じになるものを選ぶ	★				選択	84.3
	(2) 教室のそうじをする週の求め方をもとに、校庭のそうじをする週の求め方を書く				★	記述	44.7
5	(1) 学年ごとの身長を表した表から、5年生から6年生までの身長ののびを求め、棒グラフをかく				★	短答	72.5
	(2) 身長の変わり方を表す折れ線グラフの一部分と、身長ののびを表す棒グラフの一部分を比べて、そのちがいを書く				★	記述	22.6
	(3) 折れ線グラフが、だれの身長の変わり方を表したものを考え、あてはまる人の身長ののびを表している棒グラフを選ぶ				★	選択	33.9

3 国の調査結果から分かるさいたま市の状況

○さいたま市全体の平均正答率は56. 1%であり、国の平均正答率51. 6%を上回っています。以下、領域別に正答率の高い(およそ80%以上)問題と低い(およそ60%以下)問題について取り上げます。

◇**数と計算**…グラフから情報をよみとる問題【2(1)】は、86. 7%、規則性をよみとる問題【4(1)】は、84. 3%の正答率でした。示された判断が正しい理由を記述する問題【1(2)】は、36. 4%の正答率でした。

◇**量と測定・図形**…ドアの動きが円の一部分であることを見いだす問題【1(1)】は、87. 2%の正答率でした。図形を変えた場面、面積の関係をとらえ、判断の理由を書く問題【3(3)】は、37. 3%の正答率でした。

◇**数量関係**…棒グラフを表す問題【5(1)】は、72. 5%の正答率でした。折れ線グラフと棒グラフを比べて、そのちがいを書く問題【5(2)】は、22. 6%の正答率でした。